

ご意見用紙

玄海原子力発電所に関する県民説明会

※この用紙は、記入後エントランスホールの回収箱にご投入ください。

※本日、回収箱への投入が難しい場合は、裏面記載の県内各地に設置しています県政提案箱にご投函いただくことも可能です。

* なお、ご記入の前に裏面のくお願いくをお読みください。

テーマ	<p>★該当する項目をチェックしてください（複数選択可）。</p> <p><input type="checkbox"/>エネルギー政策に関すること <input type="checkbox"/>原子力安全対策に関すること <input type="checkbox"/>原子力災害対策に関すること <input checked="" type="checkbox"/>その他</p>
-----	---

福島原発事故の教訓はどんなに安全対策を行っても想定外の地震や津波事故とかあれば、メルトダウン等の重大事態になるということです。絶対安全はありません。荷物事故が起きてはと現行の約束を守らなければなりません。福島と同じ事が起こらない対策をすることが重要です。

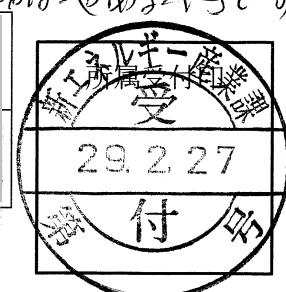
① 原発が出来たセシウムなどの放射性物質を無主物として除染の責任を放棄しないこと

② 現りわい訴訟で20μSv以下の被爆について補償しようとしないません補償可能な度に改めること

③ 甲状腺ガンが福島県ではあります。原発事故とは因果関係はないとしていますから不当な判断です。国の責任で支援をするべきです。よう改善してほしい。

以上3点が改善をねるければ再稼動をやめてはいけません。福島と同じことが二度目でも起こることになりません。

会場名に○をつけてください⇒ 唐津・武雄・佐賀・伊万里・鳥栖
事故後の安全安心についても責任を持たなければ再稼動はやめます。



35